



令和4年1月22日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
県庁舎開設準備課	開設準備係	長屋 伊藤	内線 2249 直通 058-272-1148 FAX 058-278-3540

新岐阜県庁舎竣工式及び記念講演会を開催します

平成28年3月に「岐阜県庁舎再整備基本構想」を策定したのち、令和元年7月から工事を開始し、3年余りの工事を経て、56年ぶりに新県庁舎が完成しました。

これを祝して、下記のとおり竣工式及び記念講演会を行います。

記

【竣工式】

1 日時・会場

令和4年12月16日(金)

竣工式典(新県庁1階 ミナモホール他) 9:30~10:30

内覧会(新県庁、新県議会議事堂) 10:30~12:00

2 概要

○竣工式典

- ・岐阜県庁及び県議会議事堂の銘板披露(スクリーンでライブ配信)
- ・知事、県議会議長、来賓挨拶
- ・感謝状贈呈
被贈呈者: 県庁舎デザインアドバイザー、ユニバーサルデザインアドバイザー、寄附者、工事関係者
- ・テープカット 他
- ・式典終了後、招待者向けの内覧会を行います。

3 招待者

県内外の関係者 約500名

【記念講演会】

1 日時

令和4年12月16日(金) 13:30~15:00

2 会場

新県庁1階 ミナモホール

3 概要

○基調講演

講演者：建築家、東京大学特別教授・名誉教授 隈 研吾 氏
(岐阜県庁舎デザインアドバイザー)

○パネルディスカッション

コーディネーター：岐阜県立森林文化アカデミー学長 涌井 史郎 氏
(岐阜県庁舎デザインアドバイザー)

パネリスト：建築家、東京大学特別教授・名誉教授 隈 研吾 氏
岐阜県会議長 平岩 正光 氏
岐阜県知事 古田 肇

4 参加者

招待者、県民（一般公募） 定員500名

5 申込方法（一般公募）

インターネットもしくは往復はがきにて申込

[インターネットでの申込み]

- ・以下の申込フォームから必要事項を入力の上、お申込みください。

<https://e-ve.event-form.jp/event/41692/gifukenchokinenkoen>

※新県庁舎の内覧会（一般向け）の申込フォームとは別サイトとなりますので、ご注意ください。

[往復はがきでの申込み]

- ・次の必要事項を記入の上、往復はがきにてお申込みください。

○往信はがき（表面）

- ・「〒500-8570 岐阜県 総務部 県庁舎開設準備課 宛て
新県庁舎 記念講演会 参加希望」と記入してください。

※住所の記載は不要です。

○往信はがき（裏面）

- ・参加希望者のうち代表者の氏名、住所、電話番号を記載してください。
- ・最大2名まで申込が可能ですので、参加者全員の氏名、住所を記載してください。未就学児の記載は不要です。

○返信はがき（表面）

- ・代表者の住所、氏名を記入してください。

○返信はがき（裏面）

- ・何も記入しないでください。



6 申込締切

令和4年12月5日（月）必着

7 当選通知発送（予定）

令和4年12月9日（金）

8 その他

- ・竣工式及び記念講演会は、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施します。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によりやむを得ず内容の変更や中止となる場合があります。

<新県庁舎整備の3つの基本方針>

- ① 県民の暮らしを守る
 - ・通常建築物の1.5倍の耐震性確保
 - ・受変電設備の2階以上への配置等による浸水対策
 - ・非常用発電の燃料タンク増設、地下水及び上水道によるライフラインの複線化
- ② 地域の魅力を発信する
 - ・県産タイル、ヒノキをはじめとする県産材や美濃和紙をふんだんに活用
 - ・本県の自然、文化、歴史、匠の技などを紹介するギャラリーを整備
 - ・高さ100メートルを超える県庁舎の20階に、岐阜の山々や清流を一望できるロビーを整備
- ③ 環境負荷やライフサイクルコストを低減させる
 - ・屋内外の温度差を利用した室内換気等による省エネルギー・省資源対策
 - ・照明全体のLED化などによるライフサイクルコストの低減・長寿命化
 - ・太陽光発電、地中熱や太陽熱等の再生可能エネルギーの活用